

■ 品種

ふじ



■ ご紹介

J Aいわて中央は、岩手県のほぼ中央部、奥羽山脈と北上山地の間に広がる北上盆地に位置し、内陸性気候型の風土に恵まれた環境のもと、稲作を基幹とした複合経営が営まれている。特にりんごは、地域統一防除体系による「特別栽培」認証取得により、安全性を付加した完熟りんご生産を実践しています。

■ 特色

海外における日本産地間競争を回避すべく、岩手オリジナル品種を主体に輸出販売。特に「冬恋はるか」は絶大な評価を得ている。また、健康志向が高い海外マーケットにおいて、「特別栽培」による農薬・化学窒素成分の削減は着目されている。

■ 梱包形態



気を付けている点：
輸出相手国検疫条件に設定されている
病害虫の付着がないかの確認。



■ おすすめの食べ方

生食ですが、品種別の食感、食味の特徴を記載しております。
(商談の際に品種別の特徴が記載されているチラシをお渡ししています。)

■ 食べごろ

品種別に食べ頃と、出荷期間の設定がされております。

■ 輸出可能時期

10月～2月

■ 輸出対象地域

東南アジア、北米 等

■ 生産・出荷行程ムービー

生産地である岩手県盛岡市の農園にトリップできる動画をQRコードからお楽しみいただけます。



■ 事業者名

いわて農林水産物国際流通促進協議会
事務局

■ 住所

〒020-8570
岩手県盛岡市内丸10-1岩手県庁農林水産部流通課

■ 連絡先

TEL :019-629-5736 (019-673-7484 : J Aいわて中央営農販売部)
E-MAIL : einou-kikaku@ja-iwatechuoh.jp (J Aいわて中央営農販売部)
URL : https://ja-iwatechuoh.or.jp

■ 輸出体制・施設整備

平成29年度産地パワーアップ事業により、鮮度保持（スマートフレッシュ）施設を導入し長時間の輸送に耐える鮮度対策を講じた。

■ 海外でのPR活動

基本的には各国マーケットインによる商談に注力し、りんご以外の品目要望に応え販売ブースの拡張と長期化による有利性を発揮している。例えばサツマイモの輸出専用栽培開始、下位等級りんごを使用したアップルパイ現地製造販売を実施。



MADE IN JAPAN

■ 事業者（産地）の特徴・強み

北米（カナダ・アメリカ）への輸出規制に対応し、唯一日本産りんご輸出産地。更に各国の規制と検疫検査に対応すべく、輸出共選として区別した生産者登録、選果こん包を区別し、新規国へフロントランナーとして輸出拡大を進めている。

■ 生産量・輸出量情報

品種の作付面積	紅口マン:3.4ha さんさ:11.3ha きおう:8.5ha つがる:25.6ha 紅いわて:10.4ha ジョナゴールド:34.7ha シナスイート:8.9ha 王林:10ha シナゴールド:22.9ha ふじ:220.4ha はるか:14.9ha その他:53ha 合計:423.9ha
生産量	J A 共選扱：3,576t
輸出可能数量（年間）	286t（全体の8%）
輸出可能数量（1回あたり）	10kg～11,000kg（個口～40FTコンテナ）
輸出可能最小ロット	同上 あくまで国内決済が基本で輸送費は輸出者負担になります （令和4年産実績）
輸出国別の輸出総量	タイ:9.6t ベトナム1.0t 台湾:19.7t 香港3.7t シンガポール:0.5t カナダ0.3t アメリカ15.4t

■ 商標・認証

商標の有無	あり
GI取得の有無	なし
各種認証取得状況	国際認証なし